

投稿規定および執筆要領 (2023.3.1 付)

1. 投稿内容

作業療法の学術的発展に寄与する論文として、「研究論文」「実践報告」「短報」(以下、論文)の投稿を随時受け付けます。ただし他誌に発表された論文、または投稿中の論文はお断りします。

このほかに、新刊図書類に関する「書評」欄、(一社)愛知県作業療法士会認定の研究会・勉強会の内容を伝える「研究会報告」、県士会委員会の取り組みを伝える「委員会報告」への投稿も常時受け付けます。

2. 倫理的事項について

著者は、著作権や研究対象者の人権の尊重に努めて下さい。著作権や研究対象者の人権尊重に努めて下さい(文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を参照)。また、論文に関連する企業や営利団体等との利益相反(COI)のある場合は明記して下さい(厚生労働省の「研究に関する指針について」を参照)。

3. 著者について

筆頭著者は原則として本会の会員に限ります。ただし、作業療法の発展に特に寄与すると編集委員会が認めた場合はこの限りではありません。共著者は本会会員でなくても構いませんが、作業療法士である場合は(一社)日本作業療法士協会会員であることを原則とします。

なお著者の数は最大10名までとし、それを超える場合は謝辞の対象として下さい。

4. 論文の種目と長さ

論文の種目と長さの基準は以下の通りです。

①研究論文：実験、調査、臨床経験、理論研究などから得た新所見または見解を記述し論考を加えるもの。論文の長さは、原則としてA4サイズで図表を含め10頁以内とする(執筆要領①を参照して下さい)。

②実践報告：臨床現場や教育現場における特色ある作業療法の実践(事例報告を含む)として、治療活動や用具、アイデアなどについて報告するもの。論文の長さは原則としてA4サイズで図表を含め6頁以内とする(執筆要領①を参照して下さい)。

③短報：ある所見、見解を緊急に発表する必要

がある場合を書くもの。後で詳しい報告を「研究論文」として書くことを前提とする。論文の長さは、A4サイズで仕上がり4頁以内とする(執筆要領①を参照して下さい)。

④研究会報告：(一社)愛知県作業療法士会認定の研究会・勉強会の内容を総説の形式で書くもの。研究会等に参加しての印象記・感想とは異なる。

5. 執筆要領

①原稿は全てA4横書きとし、本文は2段組で、1段の文字数は横21文字×縦46行を目安に印字して下さい。文字サイズは、明朝体10.5ポイントを基準とします。

表題頁については、表題・著者名・所属・要旨が冒頭に挿入されますので、1段の文字数は横21文字×縦18行を目安に下詰めで印字して下さい。表題・著者名・所属・要旨については、(一社)愛知県作業療法士会のホームページ(HP)[URL: <https://sites.google.com/aichiotkenshikai.page/index>]より書式をダウンロードして、作成して下さい。HPを閲覧できない場合は書式フォーマットを送付いたしますのでお問い合わせ下さい。

汎用アプリケーションソフト等で本文および図表を作成し、ファイルをCD-R等、記録メディアで送付いただくことを基本とします。

②表題頁には、表題・著者名・所属以外に、必ず要旨を記載して下さい。要旨の長さは、300字程度とします(実践報告、短報の場合も同じ)。

③論文の本文は、原則として、目的、方法、結果、考察、結語が明らかになるように書いて下さい(特に「研究論文」の場合)。

④文章表現は以下の点に留意して下さい。

- 現代かなづかいとし、数字は算用数字、数量は国際単位系(SI単位)記号を用いる(例 m, cm, mm, ml, kg, cm² など)。
- 外国人の人名には原語を用い、活字体で明瞭に書く。
- 術語は出来るだけ訳語を用い、必要に応じて()内に原語を入れる。日本語化しているものはカタカナとする。
- 本文中で文献から引用した内容を用いる場合には、必ず上付き文字にて引用文献番号を記すこと(例: ～である¹⁾。など)。

6. 文献リスト

引用文献のみとし、引用順に配列して下さい。著者名は5名までを記載し、6名以上は“他”とすることを原則とします。引用文献は原文を一言一句、正確に記入して下さい。旧字を新字に変更することや、句読点の変更や削除はできません。表記の形式は（一社）日本作業療法士協会発行の「作業療法」に準じ、以下の例にならして下さい。（雑誌名は正式な文献略称〔海外誌はPubMedに準拠〕で表記）。和文誌の場合は、記号（カンマ、ピリオド）も含めて全角、英数字とページ数表記（例 pp.82-87）のみ半角としてください。欧文誌の場合は、記号も含めてすべて半角としてください。

例1)【和文雑誌】著者：論文タイトル。雑誌名 巻数（号数）：開始-終了ページ，発行年。

能登真一，村井千賀，竹内さをり，岩瀬義昭，中村春基：地域在住の要介護高齢者に対する「生活行為向上マネジメント」を用いた作業療法の効果—多施設共同ランダム化比較試験—。作業療法 33（3）：259-269，2014。

例2)【和文書籍】著者：章タイトル。書籍の編者・編または監修者・監修，書名（巻数）版数，出版社，発行年，pp.（開始-終了ページ）またはp.（単ページ）。

澤田雄二：作業療法ガイドライン。日本作業療法士協会・監修，作業療法概論（作業療法学全書1）第3版，協同医書出版社，2010，pp.52-59。

例3)【欧文雑誌】著者：論文タイトル。雑誌名 巻数（号数）：開始-終了ページ，発行年。

Law M, Baptiste S, McColl M, Opzoomer A, Polatajko H, et al: The Canadian occupational performance measure: An outcome measure for occupational therapy. Can J Occup Ther 57（2）：82-87, 1990。

例4)【欧文書籍】著者：章タイトル。In 書籍の編者（ed または eds），書名（巻数）版数，出版社，発行都市，発行年，pp.（開始終了ページ）またはp.（単ページ）。

Reid J：Computer and occupational therapy. In Creek J（ed），Occupational therapy and mental health, Churchill Livingstone, New York, 1990, pp.267-288。

例5)【翻訳された書籍】著者（訳者・訳）：章タイトル。書籍の編者・編（監訳者・監訳）または監修者・監修，書名（巻数）版数，出版社，発行

年，pp.（開始-終了ページ）またはp.（単ページ）。

Schwartz K（清水 一・訳）：身体障害への介入に見る歴史と実践の流れ。Pendleton HM, Schultz-Krohn W・編著（山口 昇，宮前珠子・監訳），身体障害の作業療法 第6版，協同医書出版社，2014，pp.23-33。

例6)【和文 Web ページ】ページ作成者：ページタイトル。URL（参照 参照日）。

日本作業療法士協会：学術誌「作業療法」論文投稿に関する倫理指針。https://www.jaot.or.jp/academic_journal/gakujutsushi_rinri/（参照 2020-06-15）。

例7)【欧文 Web ページ】ページ作成者：ページタイトル。URL（accessed 参照日）。

World Federation of Occupational Therapists: About occupational therapy. https://wfot.org/about/aboutoccupational-therapy（accessed 2020-12-15）。

例8)【発行前にオンライン公開された雑誌】著者：論文タイトル。雑誌名，doi [published online ahead of print 公開日]。

Ceravolo MG, Arienti C, de Sire A, Andrenelli E, Negrini F, et al: Rehabilitation and Covid-19: The Cochrane Rehabilitation 2020 rapid living systematic review. Eur J Phys Rehabil Med, doi: 10. 23736/S1973-9087. 20. 06501-6 [published online ahead of print July 24, 2020] 。

例9)【オンラインジャーナル（Web 公開のみの雑誌）】著者：論文タイトル。雑誌名 巻数（号数）：Article ID，発行年，doi。

Nuño L, Guilera G, Coenen M, Rojo E, Gómez-Benito J, et al: Functioning in schizophrenia from the perspective of psychologists: A worldwide study. PLoS ONE 14（6）：e0217936, 2019, doi: 10. 1371/journal.pone.0217936。

* 日本作業療法士協会：学術誌『作業療法』投稿規定・執筆要領 https://www.jaot.or.jp/academic_journal/gakujutsushi_toukokuitei/ より転載

7. 図・表は次の点に留意して下さい。

①図は A5 版程度の大きさで作成し、鮮明でそのまま製版できるものを準備する。

②写真（図として扱う）は白黒写真とし、トリミングを工夫のうえ、所定の原稿におさまる大きさに仕上げる（画像ファイルを添付する

場合は、できるだけ高解像度なものとする)。

③図・表はすべて表題をつけ、それぞれを本文とは別にまとめる。図は表題のほかに説明もつける。

④本文中および欄外に図・表の挿入場所を明示する（例：～を示す（図1）。など）。

8. 採否について

原稿の採否は機関誌編集委員会において決定します。審査の過程において、加筆、修正、および訂正をお願いすることがあります。なお、所定の枚数を超過した論文は機関誌編集委員会においてその可否を検討します。校正は赤で行い、指定の期限内に返送して下さい。

9. 別刷進呈について

各論文の筆頭著者に別刷 15 部を進呈します。

10. 著作権について

論文の二次使用权・許諾権は、（一社）愛知県作業療法士会に帰属します。

11. 投稿の手続き

①執筆形式の確認：前出の執筆要領にそっていただくことを確認して下さい。

②原稿の部数：本原稿1部とデータをお送り下さい。提出された原稿ならびに記録メディアはお返ししません。

③別紙に氏名、所属、連絡先（住所、郵便番号、メールアドレス、電話番号など）を記載して下さい。

④投稿方法について

1) 郵送：簡易書留またはレターパックプラスで下記宛に郵送して下さい。

〒468-0073

名古屋市天白区塩釜口一丁目403番地

医療法人 資生会 八事病院

愛知県作業療法士会機関誌編集委員会

担当 今別府 学

Tel 052-832-2111（代） Fax 052-832-2135

2) メール：論文原稿以外は下記アドレスに送付して下さい。

aichi8jot@gmail.com